

ボランティア・市民活動センター情報

2014(平成26). 5. 30 No. 1 -1
(2000年度以降 通巻40号)



ボランティアルーム(開設 2004. 8. 3) 改装再開 2011. 6. 1

小樽市社会福祉協議会 小樽市ボランティア・市民活動センター
〒047-0033 小樽市富岡1-5-10 小樽市社会福祉協議会内
TEL 33-5299 FAX 32-5641
Eメール ovcac@otaru-shakyo.jp
URL http://otaru-shakyo.jp
このセンター情報は共同募金の助成を受けて発行しております

利用登録の更新は
すみしましたか!
※利用には登録が必要です※

久しぶりのセンター情報です。今回は、新年度でもありこれからの主な事業予定と、昨年度後半の事業についてご報告いたします。

2014年度ボランティア・市民活動助成事業 助成団体決定!

本センターでは、ボランティア・市民活動を支援するために、毎年助成事業を実施しています。5月10日(土)、2014年度の活動について助成申請された団体のプレゼンテーションを公開で実施し、次の12団体に助成決定しました。

小樽市立緑小学校、小樽野草愛好会、三期会、小樽おもてなしボランティアの会、小樽フラワーマスター連絡協議会、たんぽぽ文庫、小樽朗読友の会、コープさっぽろ虹の会、地域でつながる「てとて」、双葉高等学校奉仕活動部、北海道小樽桜陽高等学校ボランティア委員会、小樽BBS会(申請受付順)

プレゼンテーションは、小樽市内のボランティア・市民活動を知るよい機会となっています。終了後には、会場を自由な情報交換の場として解放しました。来年は、あなたの団体も応募してみませんか? プレゼンテーションをのぞいてみるのも楽しいですよ。お待ちしております!



2014年度主な事業予定

(予定は変更になる場合があります)

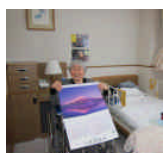
日程・開催場所等	事業名等	内容等	募集・締切等
5月31日(土)、6月1日(日)、6月3日(火)	第33回ボランティアスクール(入門コース)	ボランティア活動を始めたい方始めたばかりの方が対象です!	来年は是非参加してくださいね
6月14日(土) 6月15日(日)	「活動に活かそう、コミュニケーション力」コミュニケーション力スキルアップ研修会	ボランティア・市民活動に大切なコミュニケーションについて楽しく学びます	センターにご相談ください
6月28日(土)	車椅子に乗ってみよう!! 車椅子の基本操作研修会	講師 北海道済生会 小樽老人保健施設 はまなす リハビリテーション科 塩谷千恵子氏	センターにご相談ください
8月29日(金)~ 8月30日(土)	小樽市「障がい者週間」啓発事業ほほえみフェスタ2014 第22回ボランティア・市民活動パネル展	障がいについてやボランティア・市民活動への関心・理解を深めていただくためのパネル展	登録団体のみなさん活動写真のご用意を!
9月1日(月)	小樽市総合防災訓練	防災関係者が一堂に会した防災訓練1度参加してみませんか	ご協力いただける 連合町会へご連絡を!
10月1日(水)	赤い羽根共同募金街頭募金	ご協力をお願いいたします	
11月29日(土)	指定地域福祉教育懇談会	学童・生徒のボランティア活動普及事業(道社協)協力校に指定された天神小学校と向陽中学校の児童・生徒による活動発表と地域懇談	多くの方にお聴き いただきたいです
2月28日(土)	第16回小樽ボランティア会議	地震、津波、停電、土砂災害...いざというときのことを一緒に考えましょう!	防災に関心のある市民 小樽ボランティア会議 案内団体
2月10日(火) ~3月20日(金)	2015(平成27)年度ボランティア・市民活動助成事業 助成申請受付	ボランティア・市民活動団体の活動を活発に進めていただくための助成	助成対象期間: 2015年度の活動

☆各種出前講座☆

小樽市内の学校、企業、地域での研修会(ボランティア活動について、車椅子体験、視覚障がいや高齢者疑似体験、DIG研修会、クロスロード研修会、レスキューキッチンを使用した炊き出し訓練など)への協力、また、各体験セットの貸出しを行っております。お気軽にご相談ください。

2013年度後期 主な事業報告

2014年用カレンダーのリサイクル活動 みなさまの温かいご協力 ありがとうございます



年末年始の慌ただしい中、道外企業24件を含む54件の企業・団体と11件の個人のみなさまにご協力いただき、5,312本のカレンダー等を預らせていただき、小樽市内の高齢者や障がいを抱える方々(在宅・施設)にご活用いただくことができました。感謝いたします。街のあちらこちらで、楽しみに待っていた方と届けてくださったボランティアさんとのカレンダーをとおしたやりとりと笑顔が広がりました。